

理事長就任のご挨拶

川崎汽船健康保険組合  
理事長 田口 雅俊

新緑の季節、川崎汽船健康保険組合員の皆様におかれましては健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

この度、令和8年5月1日付をもちまして玉置前理事長の後任として理事長に就任致しました。

さて、我が国の健康保険制度を取り巻く環境として特筆すべきは、少子高齢化の進展に伴い高齢者医療制度への支援金額（前期高齢者納付金・後期高齢者支援金）が増え続けており、これが被用者保険（当健康保険組合を含めた一般的な会社員・公務員が加入する健康保険）の財政を圧迫しており、この状況の改善が期待し難いことであります。

当健康保険組合においても例に漏れず、被保険者の皆様及び事業主より拠出される保険料収入のうち過半数（約 50.3%・令和6年度実績）が高齢者医療制度への支援金に使われており、保険給付（本人負担以外の医療費給付）を上回っており、更なる増加が当健康保険組合の健全な事業運営に支障を来しかねないこと懸念されます。

このような状況の下、政府は高齢者医療保険制度の見直しに着手しておりますが、一方で、当健康保険組合が将来に亘り健全に保険給付を実施して行く為には、組合員の皆様（被保険者及び被扶養者）の健康維持・増進が最重要課題であり、これは皆様にとっての普遍的目標であります「幸福な人生」を送る為の不可欠な条件と一致しているところであります。

当健康保険組合は、こうした普遍的目標実現の為にも、保険給付による疾病からの早期治癒に加えて、疾病予防並びに重症化予防に重点を置いた各種保険事業に取り組んで行く所存です。

組合員の皆様には、当健康保険組合の事業運営に対してのご理解とご協力を引き続きお願い申し上げます。

令和8年5月吉日